

インプラント治療を始める前に…



その歯科医院は適切で正確にインプラントを植立できる
『3Dテクノロジーインプラント』
ですか？

東京銀座シンタニ歯科口腔外科クリニック

📍 Zip: 104-0061
📍 Address: 東京都中央区銀座1-8-14 銀座大新ビル5F
☎ Phone: 03-3538-8148
🏠 HP: <http://www.ginza-somfs.com>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
10:00▶13:00	●	●	●	●	●	●	×
14:30▶19:00	●	●	●	●	●	▲	×

※学会や勉強会などに出席する場合など休診となる場合があります。予めご了承ください。
※土曜日は午後18時までの診療です。
※休診日：日曜・祝祭日

🔍CHECK!!

- CTで撮影はしましたか？
- 3Dシミュレーションを見ましたか？
- 手術の説明を受けましたか？



3Dテクノロジーインプラントとは?

術前に確実な審査・診断を行い、3Dデジタルシミュレーションで最適なインプラント手術を検討します。
手術にもシミュレーション通りの結果を生むための特殊なガイドを形成し、
より正確なインプラント治療を実現する最新の治療方法です。

STEP 1 CT撮影

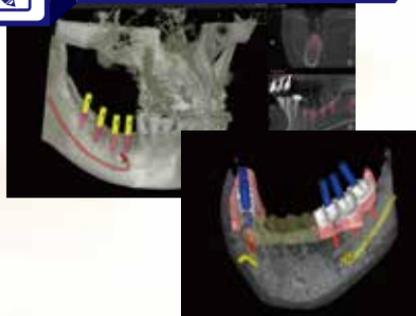


レントゲン撮影では正確に把握することが難しかった顎の骨の詳細な立体構造や神経の位置などを正確に把握するためにCT撮影を行います。

低被ばくのCT装置使用

当院のCT装置は被ばく量も少なく、短時間で撮影が終わるため安全です。

STEP 2 診査・治療計画



撮影したCTデータを専用のシミュレーションソフトに取り込み、患者さまごとの顎の骨の硬さや形、神経の位置などを詳細に確認しながらインプラントの埋入位置を診断します。治療の説明も3Dで確認できるので、十分に納得いただいた上で治療を進められます。

STEP 3 手術



診断した結果を元に手術を行います。シミュレーションした位置と同じ位置に埋入するために精度高く埋入できる手術支援器具「サージカルガイド」を用いて安心・安全な手術を実現します。最適な位置に埋入することでリスクを軽減するとともに、インプラントが持つ機能を最大限に引き出すことが可能です。

痛み・腫れが
少ない

3Dテクノロジーインプラント を使用するメリット

事故のリスク
が少ない

手術時間が
短い

出血・切開
が少ない

正確な位置に
埋入できる

3Dテクノロジーインプラントを応用したインプラント治療は患者さんへの負担も少なく適切な位置に埋入できる安心・確実な治療方法です。しかし、3Dテクノロジーインプラントは設備投資や技術習得に時間がかかるため、**全国で15~20%の施設でしか利用されていません。**

3Dテクノロジーインプラントを支える高い技術力

日本人が開発した日本人のためのインプラントシステム。
日本人が製作するハイクオリティなサージカルガイド。
日本人が設計したシミュレーションソフトウェア。
顎の骨は骨質・骨幅等が民族によって千差万別。
だからこそ当院では、日本人に適したデザインとサイズのインプラント、
安心・確実な手術を実現する3Dテクノロジーインプラントシステム
を採用しています。

- ・手術器具『**的心Drilling System**』京セラメディカル
- ・インプラント体『**POI EX System**』京セラメディカル
- ・シミュレーターソフト『**Landmark System**』iCAT
- ・手術支援器具『**サージカルガイド**』iCAT

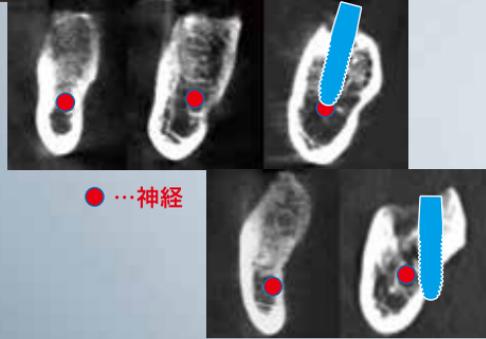
和の
チカラ



3Dテクノロジーインプラント を行わない場合のリスク



CT撮影の必要性

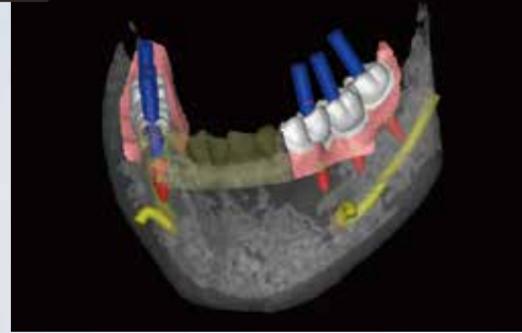


パノラマ撮影では、口の中を平面でしか確認できないので、インプラントを埋入する**位置決めがおおまか**にしかできません。そのため**神経などを傷つけ**、インプラント手術が失敗する可能性が高まります。

! 診断が曖昧で、神経を傷つける可能性がある



シミュレーションの必要性

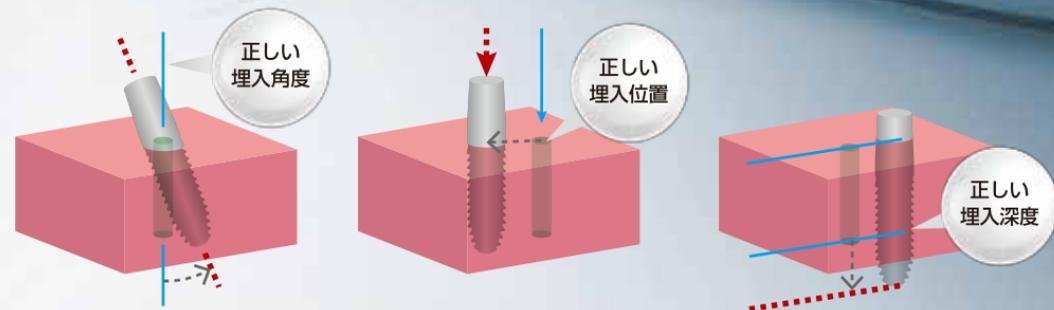


人によって顎の形や神経の場所が違うので、CT撮影をしてそのデータを元にシミュレーションを行わないと、インプラントを**正確に埋入することができません**。

! 位置決めが不正確



サージカルガイドの必要性



手術にはどんなに熟練した医師でも“ブレ”が生じます。いくら正確にシミュレーションしていても、埋入位置からズレてしまうと最悪の場合、**骨を貫通し、血管まで傷つけて**しまいます。

! Dr.の手技レベル任せ

! 重篤な事故に繋がる可能性がある

一般的なインプラント治療と3Dテクノロジー インプラントとの治療の違い

一般的なインプラント

3Dテクノロジーインプラント

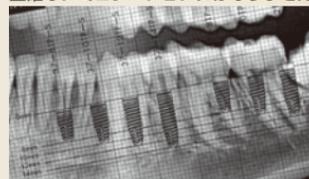
レントゲン撮影

レントゲン撮影では2次元の画像になり、正確な顎や神経の位置が把握できません。



ガイドシート試適

現像したレントゲンフィルムにインプラントのサイズ表を重ねます。正確なシミュレーションにはなりません。



切開・骨面露出



⚠️
痛み・出血
・腫れ

インプラント窩の形成



位置・深さの確認



インプラント埋入



⚠️
埋入時に
ズレやすい

ヒーリングキャップ装着

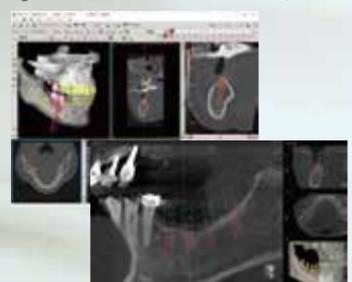


縫合



⚠️
手術時間が
長い

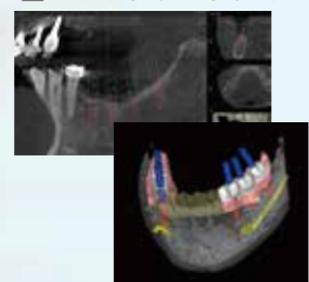
STEP 1 診査・診断



CT撮影

顎の骨の形や神経の位置など3次元で把握できます。

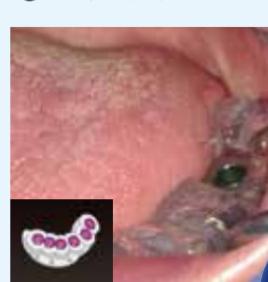
STEP 2 術前計画



3Dシミュレーション

CTで撮影したデータをデジタルシミュレーションで最適な埋入位置を検討します。

STEP 3 手術



ガイド装着

☑️
痛み・出血
が少ない



歯肉パンチ



インプラント窩の形成

☑️
正確!!



インプラント埋入

☑️
ズレない!



ヒーリングキャップ装着

☑️
手術時間が
短い!

手術時間

(インプラント2本埋入の場合)

約 **60** 分

手術時間

(インプラント1本埋入の場合)

約 **10** 分